



がんと向き合うえひめをめざして

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2013 えひめ」

おも
念 つなごう この24時間を次の24時間へ

1. 目 的

がん患者・家族、支援者が集い24時間を共に過ごすことにより「がん」に関する正しい知識と「がん患者・家族」への理解を深め、地域社会全体でがんについて考える契機になることを目的とする

2. 実施機関

主 催

リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会、公益財団法人日本対がん協会

後 援（順不同 予定を含む）

厚生労働省、愛媛県、松山市、東温市、愛媛県医師会、愛媛県市長会、愛媛県町村会、松山市教育委員会、四国がんセンター、愛媛大学医学部附属病院、松山赤十字病院、愛媛県立医療技術大学、愛媛県歯科医師会、愛媛県看護協会、愛媛県薬剤師会、愛媛県病院薬剤師会、愛媛県栄養士会、愛媛県医療ソーシャルワーカー協会、愛媛県診療放射線技師会、愛媛県臨床検査技師会、愛媛県総合保健協会、愛媛県厚生農業協同組合連合会、松山青年会議所、ループ88四国、愛媛がんサポートおれんじの会、禁煙推進の会えひめ、ピンクリボンえひめ協議会、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛、愛媛新聞社、えひめリビング新聞社、愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ

3. 日 時：2013年10月12日（土）正午開会式 ～ 10月13日（日）正午閉会式

4. 場 所：城山公園 堀之内地区 ふれあい広場

5. 参加者：がん患者、家族、支援者、一般の方 3,000人

6. 参加料金：大人ひとり500円（がん経験者・18歳以下無料）

【連絡先】

☆リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会

〒790-0814 松山市味酒町1丁目10番地5

電話：080-3162-7560

FAX：089-945-0589

HP：<http://relayforlife.jp/ehime/>

☆公益財団法人日本対がん協会 <http://www.jcancer.jp/>



趣 意 書

拝啓

貴団体におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび私たちは、2013年10月12日～13日に「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2013 えひめ」を開催いたします。今年で4回目を迎えます。

リレー・フォー・ライフ（命のリレー）とは、がん患者や家族、その支援者たちがチームを組んで交代で24時間歩き、絆を深めあう催しです。

1985年にアメリカの外科医が、24時間グラウンドを走ったことで始まりました。現在全米5000カ所以上、世界では20を超える国々で開かれています。

日本では2006年に始まり、今年度は全国40ヶ所以上で開催される予定です。

目的は、患者・家族・支援者を讃え支える事、亡くなった人たちへの追悼、がんの啓発活動、そして募金活動です。

寄せられた募金のうち必要経費を除いたものは日本対がん協会に寄付し、検診事業や若手医師への奨学金、電話相談などに役立てられることになっています。

愛媛会場の参加者は第1回が1,200人、第2回は1,580人、そして第3回は2,000人を越え、確実に輪が広がっています。

今年は「念（おも）う ～つなごう この24時間を次の24時間へ～」をメッセージとして掲げます。現在病氣に向き合っている人、すでに旅立った人、苦しみを乗り越えた人、すべての人へ心を寄せ、つながっていくことを全員でしっかりとおもいながら歩きたいと思います。

今年4回目の開催となるリレー・フォー・ライフに対し、ぜひ趣旨に御賛同いただき、格別の御理解をもって御協賛を賜りますとともに、がん啓発に御協力をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

2013年6月吉日

リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会

世話人代表 久野 梧郎

実行委員長 松本 陽子

公益財団法人 日本対がん協会

平成 25 年 7 月 17 日

一般社団法人 愛媛県臨床検査技師会
会長 西宮達也 様

リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会
世話人代表 久野 梧郎
実行委員長 松本 陽子
(公印省略)

「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2013 えひめ」の後援について (お願い)

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、来る 2013 年 10 月 12 日 (土) 13 日 (日) にかけて、愛媛で 4 回目となります「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2013 えひめ」を開催することとなりました。

リレー・フォー・ライフ (命のリレー) とは、がん患者や家族、その支援者がチームを組み、公園やグラウンドを会場にして 24 時間交代で歩き続けることにより、絆を深め合う催しです。

1985 年にアメリカ対がん協会 (ACS) のゴルディー・クラット医師が、がん患者を励まし、寄付を集める目的として 24 時間グラウンドを走ったことから始まり、現在は全米約 5,500 ヶ所以上、世界では 20 ヶ国以上で開催されています。

日本では 2006 年 9 月に茨城県つくば市で第 1 回目が行われ、今年は全国 40 ヶ所での開催が予定されています。

主な内容は、患者・家族・支援者をたたえ支えること、亡くなった人たちへの追悼、がんの啓発活動、そして募金活動です。寄せられた募金のうち必要経費を除いたものは日本対がん協会に寄付し、検診事業や若手医師への奨学金、電話によるがん相談などに役立てられています。

昨年の愛媛での第 3 回開催時には 2,046 人の方が参加してくださいました。年々リレー・フォー・ライフの開催を心待ちにする声も多く寄せられており、実行委員一同準備を進めているところです。

このイベントは、誰でも参加することができます。チームの一員として歩く、寄付をする、運営に協力するなど参加の方法は様々です。多くの方々に御参加いただくことにより、地域社会全体でがんについて考える契機になることを願っております。

つきましては、本イベントの趣旨に御賛同いただき、御理解をもって御後援を賜りますとともに、がん啓発に御協力をいただきますようお願い申し上げます。

【お問合わせ先】

リレー・フォー・ライフ・ジャパンえひめ実行委員会事務局
〒790-0814 松山市味酒町 1 丁目 10 番地 5
TEL 080-3162-7560 FAX 089-945-0589